



製品概要

Sentinel Enterprise EMS

製品ライフサイクル全体を網羅する、Webベースの統合ライセンスおよびエンタイトルメント管理プラットフォーム

Sentinel EMSを使えば、すべてのライセンスおよびエンタイトルメント管理プロセスをWebベースの統合プラットフォームで一元管理できます。この製品をご利用いただくと、ソフトウェアベンダーやデバイスメーカーは、エンタイトルメントの管理、バックオフィスプロセスの自動化および製品の利用状況の把握を容易に実現できます。Sentinel EMSは、自社開発と商用の両方のライセンス実装方式に対応しており、オンプレミスソリューションまたはクラウドサービスとして導入することが可能です。

Sentinel EMSはWebベースのライセンスおよびエンタイトルメント管理システムです。この製品をご利用いただくとソフトウェア開発者やデバイスメーカーは、収益の最大化とビジネス運営の合理化を実現できます。Sentinel EMSプラットフォームは、ライセンスの生成、アクティベーション、トラッキング、レポートおよびバックオフィスの統合にすぐに使えるインターフェイスと顧客向けセルフサービスポータルを備えています。

汎用性の高いパッケージング

顧客のニーズや変化する市場のトレンドに合わせて、製品パッケージやライセンスモデルを柔軟にカスタマイズできます。

- > **開発工数の削減**: 開発後の変更なしで、新しい製品パッケージやライセンスモデルをすばやく簡単に実装できます。
- > **柔軟なライセンス**: 試用版ライセンス、サブスクリプションベースのライセンス、永久ライセンス、シートベースのライセンスおよび従量課金制のライセンスといった、よく利用されるライセンスモデルをカスタマイズして導入できます。
- > **カタログ管理**: フィーチャベースの製品カタログを定義することで、操作ミスの軽減、配布の簡素化および効率の向上を実現できます。
- > **Protect Once, Deliver Many (1回の保護で多数に適用)**: 1つのパッケージを、個々のユーザーに、または何千人もの企業ドメインのユーザー全体に配布できます。

カスタマーセルフサービス

カスタマーセルフサービスによって、様々なニーズに応じたライセンスおよびエンタイトルメント管理機能を提供します。

- > **コスト削減**: 顧客は直観的なWebインターフェイスから、顧客自身でライセンスのアクティベーションおよび管理が可能です。
- > **アカウント管理**: 顧客はカスタマーサポートに問い合わせることなく、製品の所有権のアクティベーション、更新、アップグレードおよび移動が可能です。
- > **Webポータルでのブランディング**: 企業のブランドに合わせて、Webポータルのデザインを全面的にカスタマイズできます。
- > **ワークフローの統合**: バックオフィスのサービスやアプリケーションに合わせて、Webポータルのインターフェイスにカスタムのワークフローを統合できます。

機能と利点

- > **汎用性の高いパッケージング**: 顧客のニーズや変化する市場のトレンドに合わせて、製品パッケージやライセンスモデルを柔軟にカスタマイズできます。
- > **カスタマーセルフサービス**: カスタマーセルフサービスによるWebベースの幅広いライセンスおよびエンタイトルメント管理機能を提供します。
- > **ベンダーに依存しないライセンス**: Sentinel、自社開発ソリューション、サードパーティ製品など、あらゆるライセンス実装方式をサポートします。
- > **利用状況のトラッキングとレポート機能**: 利用履歴データを活用して、ライセンスのコンプライアンスを確認したり、フィーチャの利用状況を把握したり、ライセンスステータスに関する通知を顧客に送信したりすることが可能です。
- > **複数のチャネルにわたる配布**: 販売チャネルパートナー、リセラー、システムインテグレーター、OEMサプライヤーが顧客のエンタイトルメントの配布、アクティベーション、プロビジョニングを管理できます。
- > **バックオフィスの自動化**: 完全に自動化されたライセンスのフルフィルメント、配布、トラッキングおよびレポートソリューションを導入し、バックオフィスアプリケーションとシームレスに統合できます。
- > **電子的ソフトウェア配布**: エンタイトルメントに基づく配布と、ソフトウェアやデジタルコンテンツの配信を自動化できます。
- > **EMS-as-a-Service**: Sentinel EMSを、オンプレミスで、またはさまざまな専用ホスティングサービスを基盤とするクラウドベースのソリューションとして導入できます。

ベンダーに依存しないライセンス

Sentinel、自社開発ソリューションおよびサードパーティ製品など、あらゆるライセンス実装方式をサポートします。

- > **一元管理**: 1つのインターフェイスからさまざまなライセンス実装システムを管理できます。
- > **ライセンス生成**: 統合された管理システムにより、フルフィルメントプロセスの簡素化とライセンス生成における複雑さの低減を実現できます。

- > **複数の展開モデル:** オンプレミス、クラウド、ハイブリッドのライセンスリングおよびプロビジョニングなど、あらゆる導入モデルをサポートします。
- > **一貫したユーザエクスペリエンス:** すべての製品やワークフローについて、馴染みのある直観的なユーザエクスペリエンスを提供します。
- > **バックオフィスとの統合:** Webサービスを活用して、ERP/CRMシステムとデータを統合できます。

利用状況のトラッキング/レポート機能

利用状況データを活用して、ライセンスのコンプライアンスを確保したり、機能の利用状況を把握したり、ライセンスステータスに関する通知を顧客に送信したりすることが可能です。

- > **機能の利用状況:** 製品の導入状況や最も利用されている機能に関する動向洞察が得られます。
- > **ライセンスのコンプライアンス:** エンタイトルメントのトラッキングおよびレポートツールを活用することで、契約したライセンスの利用量に関するコンプライアンスを確認できます。
- > **ビジネスインテリジェンス:** 利用状況の正確なトラッキングデータに基づいて、新しいパッケージング、価格設定および配布モデルを評価できます。
- > **ユーザへの通知:** 製品の更新、アップグレード、サービスパックに関する通知メールを顧客に送信できます。

複数のチャンネルにわたる配布

販売チャンネルパートナー、リセラー、システムインテグレーター、OEMサプライヤーが顧客のエンタイトルメントの配布、アクティベーション、プロビジョニングを実施します。

- > **チャンネルに対する支援:** チャンネルごとに、エンタイトルメントの配布、アクティベーション、プロビジョニング、レポートおよびサポートを強化することができます。
- > **課金に関する情報:** アクティベーションとエンタイトルメントの利用に関するデータを収集し、正確な課金を実現します。
- > **マルチティアの管理:** ビジネスパートナーは、エンドユーザのために、エンタイトルメントに対するアクセス、確認およびアクティベーションを行うことができます。
- > **ユーザへの通知:** トランザクションやエンタイトルメントに関連する複数の受信者にメール通知を送信できます。
- > **Webによるサービス管理:** チャンネルパートナー、OEMサプライヤー、サードパーティベンダーをオンラインで管理できます。

バックオフィスの自動化

完全に自動化されたライセンスのフルフィルメント、配布、トラッキングおよびレポートソリューションを導入し、バックオフィスアプリケーションとシームレスに統合できます。

効率的な運用: 時間のかかる手動データ入力を最小限に抑え、ミスを減らし、標準化された手順を導入することでコンプライアンスを確保できます。

ルールベースの管理: 組織全体のユーザ、ルール、権限を作成、編集および管理できます。

データ統合: ライセンシング関連のすべての顧客データを一元化できます。また、正確な最新データにアクセスしてERP/CRMシステムに送信できます。

監査履歴: エンタイトルメントのトランザクションやアクティベーション操作に関する詳細な状況を表示します。

電子的ソフトウェア配布

エンタイトルメントに基づく配布と、ソフトウェアやデジタルコンテンツの配信を自動化できます。

グローバル配布サービス: 顧客はコンテンツやソフトウェア製品に対するアクセスとダウンロードをインターネットから直接行うことが可能です。

コスト削減: ソフトウェアに関する開発の高コスト化、配布の手間および顧客への配信の手間の問題を解消することができます。

オンデマンドの拡張性: 少量のリリースでも大量のリリースでも、任意のファイルサイズに対応します。

EMS as a Service

EMSはオンプレミスで、またはさまざまな専用ホスティングサービスを基盤とするクラウドベースのソリューションとして導入できます。クラウドベースのソリューションには以下のような特徴があります。

- > EMSアプリケーションおよびサービスへの迅速なアクセス
- > 99.99%のアップタイムの保証
- > 包括的なライフサイクル管理
- > 組み込み型のデータセキュリティメカニズム
- > 自動のアップグレード、サービスパック適用、データバックアップ
- > 24時間体制のモニタリングおよびサポートサービス
- > 優れたアプリケーションサポート

Sentinel EMS as a Serviceのメリット

- > **コアビジネスへの集中:** Sentinel EMS as a Serviceをご利用いただく、すべての活動とリソースをコアビジネスに集中させることができ、無駄な労力をなくせます。
- > **すぐに利用できるEMSプラットフォーム:** Sentinel EMS as a Serviceをご利用いただく場合、すべてのアプリケーションやサービスがすでにインストールおよびテストされており、開発作業なしで簡単に導入できます。
- > **セットアップと運用コストの削減:** 「共有」ハードウェアとソフトウェアのコンポーネントを利用することで、導入、運用およびメンテナンスのコストは、従来のオンプレミスモデルと比較してはるかに低くなります。
- > **新機能とアップグレード:** 開発作業を追加で行うことなく、利用可能になったときに、定期的なアップグレード、新しい機能およびアプリケーションからメリットを得ることができます。
- > **ベストプラクティスの採用:** Sentinelアプリケーションとサービスには、技術的な専門知識と現場で実証されたプロセス、手順、ワークフローが実装されています。

Sentinelのライセンシング方法論

Sentinel製品は、さまざまなライセンスモデル、製品、導入手法において開発作業の削減と市場投入までの期間の短縮を実現できるように考案された、確固たる実証済みのライセンシング方式に裏付けられています。

Sentinelでは、ソフトウェア保護プロセスとライセンシングのビジネスプロセスが分離されているため、開発作業なしで新しい製品を定義できます。

方法論:

Protect Once (1回の保護): 導入時におけるアプリケーションの設定作業を減らすために、ライセンスの一部としてパラメータを一度定義します。

Deliver Many (多数に適用): 新製品の開発作業に依存することなく、1つのソフトウェアパッケージを個々のユーザに、または何千人もの企業ドメインのユーザ全体に配布します。

Evolve Often (たゆまぬ進化): さまざまな顧客、垂直市場、地域向けにライセンスポリシーを設定します。

方法論の内容:

パラメータの設定: 導入時におけるアプリケーションの設定作業を減らすために、ライセンスの一部としてパラメータを定義します。

コードを1回だけビルド: コードを1回ビルドするだけで、複数の機能ビルドやリリースバージョンに対応します。

ライセンスフルフィルメント: 時間のかかる開発および設定作業なしで、フルフィルメント時に配布チャンネルに合わせてライセンスモデルを作成します。

技術仕様

このセクションでは、EMS as a ServiceのプラットフォームアーキテクチャとSentinel Enterprise EMSのアプリケーション要件について説明します。

Sentinel EMS as a Serviceのプラットフォームアーキテクチャ	
ホスティングサービスプロバイダー:	EMSaaSプラットフォームは、クラウドサービスのマーケットリーダーとして認められているAmazon Web Services (AWS) によって運用されています。AWSはサービスをグローバルに展開しており、業界で最も多くのクラウドアプリケーションを擁しています。
高可用性:	推奨される構成は、高可用性 (HA) 構成で組まれた2台のEMS負荷分散サーバを使用するものです。ESMサーバがHA構成ではない場合、1台のサーバで障害が発生すると、キーやデータが永久に失われるおそれがあります。HA構成にするには、2台以上のESMサーバを使用し、各EMSサーバを異なるアベイラビリティ (可用性) ゾーンに配置することが推奨されます。この構成にすると、ネットワーク、データセンター、ストレージ、コンピュータで障害が発生しても運用に影響はありません。
データのバックアップとリカバリ:	Amazon Relational Database Services (RDS) では、最大10日分の自動データバックアップとスナップショットが保持されます。ただし、データのリカバリを実行すると、5分前までのデータが失われる可能性があります。万が一インスタンスに障害が発生した場合や、問題のないことがわかっているアプリケーションまたはシステムバージョンに戻す必要がある場合は、すべてのアプリケーションサーバコンポーネントが数分以内に再度展開されます。
サービスの品質:	ホストされているすべてのアプリケーションについて、99.99%の稼働が保証されています。またSentinelの環境では、アプリケーションの問題を迅速に検出し、高いサービスレベルを確保するために、フロントエンドとバックエンドの複数のモニタリング、アラートおよびログ分析ツールを使用しています。
開発環境:	隔離された環境で新しい製品機能やリリースの評価とテストを行うために、開発環境を利用できます。この開発環境では、冗長性モニタリング機能やテクニカルサポートサービスが提供されます。
Sentinel Enterprise EMSのアプリケーション要件	
Operating Systems	<ul style="list-style-type: none">> Windows 8.0> Windows 7.0> Windows XP (x86 and x64)> Windows server 2003, 2008
Java Runtime Environment	<ul style="list-style-type: none">> Java Runtime Environment (JRE 7 update 5)> Microsoft .NET Framework 2.0> Microsoft Windows Installer (MSI) 4.5
Apache Tomcat 7 Server	Apache Tomcat 7 Server/Apache Tomcat 7 (サーバまたはサービスとして)
Microsoft SQL Server 2005/2008	ローカルまたはリモートのコンピュータにインストール可能。 <ul style="list-style-type: none">> Microsoft SQL Server 2005 x86/x64> Microsoft SQL Server 2005 Express Edition x86/x64 (リモート接続の有効化が必要)> Microsoft SQL Enterprise 2008 x86/x64> Microsoft SQL Enterprise 2008 R2 x86/x64
Webブラウザ	<ul style="list-style-type: none">> Internet Explorer (32ビット) バージョン7/8/9> Mozilla Firefox (32ビット) バージョン13以降> Google Chrome (32ビット) バージョン20以降

ジェムアルトのSentinelについて

ジェムアルトは、オンプレミス、組み込み、クラウドのソフトウェアベンダーに向けたライセンスおよびエンタイトルメント管理ソリューションで業界をリードするプロバイダーです。ジェムアルトのSentinelは、セキュアで、柔軟性と将来性を兼ね備えたソフトウェア収益化ソリューションとして、ソフトウェア業界で最も信頼されているブランドです。

当社のWebサイト (www.gemalto.com/software-monetization/entitlement-management) にアクセスしてください。

お問い合わせ先: すべてのオフィスの所在地と連絡先情報につきましては、

www.gemalto.com/japan/software-monetization をご覧ください。

フォローする: www.licensinglive.com

 **GEMALTO.COM**


security to be free